

ホームページ <http://school.gifu-net.ed.jp/tono-hs/>

- 5 会議の概要 ①多目的ホールにて演劇ワークショップの参観
②意見交流

演劇ワークショップ講師より

子どもたちの顔つきがどんどん変わってくる。最初のゲームは緊張、でも最後のゲームでは「もっとやりたい」、先生方からも「授業の顔以外の顔を見せてもらった」の声を聞き、とても嬉しい思いでとり組んでいます。自分を“閉ざしている”現代っ子に、少しでも「コミュニケーションとイメージーション」、「集中と解放」を体験させながら、子どもたちに考えさせ、自己を発見させたいと思っています。子どもたちとの距離感がとても近づいてきて嬉しく思っています。

学校評議員より

学校の裏に住んでいることもあり、ずっと東濃高校を外から見てきました。今、変わろうとしている学校の努力を私は地域に伝えているところです。ここ数年、確かに変わってきています。今回みさせていただき、このワークショップを全生徒に体験させてやりたいと感じました。周囲と共感したり、自分を表現したりすることを経験させ、次につなげ、社会に出て実行できるようにしてやりたい。今後も演劇ワークショップを継続していただきたいと思います。

息子も東濃高校を卒業させていただきました。東濃高校の生徒の多くは、自分に自信がなく、あたたく見守り育てやらなければなりません。息子は、東濃高校で育てていただき、友人も多くいます。東濃高校の子は、やれる子達です。集中すれば何かができる。今回のような経験を積み上げさせたい。ゲームの中で、二人一組になり背中を押すのをやっていた。自分の不足しているものを後ろの生徒が手助けしてくれる。これが、友達ですね。

私は町内の会社に勤務している関係で、生徒さんと一緒に広見線で通勤しています。人事担当をしています。今日のワークショップを参観して共通点を見つけました。工場で働くときは安全が第一です。何かがあれば止める。きちんとした指示が安全につながります。外国人の方には特に重要です。コミュニケーションが本当に大切です。様子を見てみると、おとなしい女の子がいましたが、企業に入ったときに心配かと思われそうですが、そうではなく、その子にあった職種があります。その子の本質が分かって職種を決めます。色々な人と交流することで成長していきます。今後も様々な交流をお願いします。

町でタバコ屋をしております。ここ数年、生徒さん達がとても良く挨拶をしてくれます。嬉しく思います。今日のワークショップでは、信頼関係が築ける内容が多く感心しながら参観させていただきました。楽しい授業だと思います。これからも続けてください。

息子がお世話になっています。子どもとはラインを通じて言葉がけをしています。難しい時期ですがコミュニケーションを取ろうと努力しています。学校や地域の方に息子は育てていただいております。感謝しております。